

令和 7 年度印西市地域自立支援協議会
就労部会 事業実績報告

就労部会長：佐藤 直人

本年度は毎年継続してきた 2 大イベント〈お仕事発見フェア〉と〈お仕事応援フェア〉を廃止し、企業就労チームと福祉就労チームそれぞれイベントの計画をしぼったことで、余裕のあるスムーズな活動ができたと思います。それでは各活動について以下の通り詳細を報告致します。

【企業就労チーム 活動報告】

○ いんざい障がい者就職フェアの実施

日 時：令和 7 年 11 月 28 日（金）

場 所：イオンモール千葉ニュータウン 3F イオンホール

内 容：

- ・当部会とハローワーク成田の共催
- ・午前は各企業から就業内容の説明(30分/回を3回)
- ・午後は各企業ごとに採用面接を実施(面接は事前申し込み)

参加企業数：6社（前年度8社）

- ① 株式会社 JALUX エアポート ② 富国生命保険相互会社
③ SkechersJapan 合同会社 ④ スプリング・ジャパン株式会社
⑤ 社会福祉法人昭桜会 特別養護老人ホーム印西
⑥ 佐川急便株式会社

参加の状況

(1) 企業説明参加者数

求職者 46名（説明会だけの参加者あり）

支援機関・学校関係者 15名

(2) 採用面接と採用の状況

	参加求職者数	参加企業への紹介件数(延べ数)			
			採用(内定)者数	不採用者数	保留数
合計	23	34	2	26	6
身体障害者	6	9	0	7	2
知的障害者	1	1	0	1	0
精神障害者	16 (6)	24 (9)	2 (1)	18 (7)	4 (1)
その他の障害	0	0	0	0	0

※()は印西市在住者数（印西市からの参加者は精神障害者の方のみという結果だった）

※採用結果については令和 8 年 1 月 30 日現在の状況

(3)参加者アンケートについて(説明会のみ参加者も含む) ※別紙参照

- ・QRコードから回答を得る方式を採用した。
- ・企業側からの回答は1件もなかった。
- ・求職者の回答数は46名中20名だった。

(4)次年度に向けた検討事項

- ・今回は会場の大きさの都合で、就労継続支援A型事業所の参加を見合わせた。次回はコスモスパレットⅡでの開催を予定しており、会場が広くなるので、就労継続支援A型事業所の参加を含め誘致する企業数について、アンケートの結果(約半数はもっと多い方が良い)も踏まえ検討する。
- ・採用面接を希望した印西市求職者は23名中6名と多くはなかったが、次年度は、参加者を増やせるよう通知・勧誘の範囲について参加企業数との兼ね合いもとりながら強化する。

【福祉就労チーム 実施報告】

(1)印西市役所ロビーのショーケースへの通所系障害福祉サービス事業所の製品展示(継続)について

①本年度、展示した事業所(13事業所中4施設)

- ・ふれあいサポートセンターいんざい(4月～6月)
- ・工房マナ(7月～9月)
- ・いんば学舎・陣屋(10月～12月)
- ・マーブルハウス(1～3月)

②展示の効果等

市役所ロビーという市民の目に触れやすい場所に展示することが製品や活動のアピールに効果があり、展示を見て購入に関するお問い合わせもいただくことができた。

③課題と今後の検討すべき改善点

見る側の視点を重視し以下のことを改善する

- ・年間の展示スケジュール(どの期間にどの事業所が展示するか)を一覧表として掲示する。
- ・展示事業所には、事業所名・所在地・製品の購入方法等、最低限の案内表示を必須とする。できれば地図に事業所の位置を記したマップを用意する。
- ・「詳細は障がい福祉課へお問い合わせください」といった案内文を併記する。

(2)通所系障害福祉サービス事業所連絡会の実施(継続)

①実施の状況

期 日：令和7年8月28日(木) 13:30～15:30

場 所：BIG HOP 会議室

参加者：16名(事業所10名、学校2名、機関2名、市役所2名)

内 容：2グループに分かれ、各通所事業所の状況及び課題点・改善点を話し合い

最後に各グループからの内容を発表した。市内の大半の事業所が出席し、また地域の特別支援学校2校(湖北、印旛)、関係機関も集まって意見交換ができたことで連携強化を図ることができた。

②課題と今後の開催について

- ・年1回の開催に留まっているが参加者の希望により、次年度は年2回の開催を試みる。
- ・3年連続で各事業所の課題について議論したが、共通の悩みや課題が見えてきたのでテーマを設定してより実のある議論に発展させる。
- ・昨年10月に開始された就労選択支援に関する情報や知識を得られる内容も盛り込みたい。

(3)いんざいアートフェスの際の通所系障害福祉サービス事業所の製品販売(新規)

<目的>

製品の販売により各事業所の工賃の向上に貢献するとともに、日常で障害に関わることのない方に障害福祉に関心をもってもらうことや当事者やその家族が相談できる人や事業所に会う機会を創出する。

①実施の状況

名 称：いんざいアートフェス×福祉販売・相談会2025

※販売会と相談会の周知を強化した

期 日：令和7年12月6日(土) 10:00～16:00

場 所：イオンモール千葉ニュータウン モール棟3階 イオンホール

内 容：イオンホール内に衝立を3列設置し、両面に絵などの作品を展示
壁際に7事業所の販売ブースを設置し、一角にプライバシーを配慮できる相談ブースも設置した。

販売実績：7事業所総売上 172,010円

概ね盛況で、どの事業所もほぼ完売できた。

相談実績：3件

いずれも相談ブースは利用せず立ち話で伺った。

②課題と今後の検討すべき改善点

- ・イオンホールでの開催は、昨年度の福祉センターと比較すると多くの来場者があり活気のある中での展示・販売をすることができた。次年度もイオンホールで開催できるよう協力を要請したい。
- ・相談会は結果的にブースの利用はなかったが、個人情報配慮の観点から次年度も設置した方がいいと思うが、販売ブースと同じ並びで気軽に話ができる場所と両方あった方がより利便性を高められる。
- ・販売物のない事業所もアピールできる場所を設置するかパンフレットを置いて来場者が自由に手にできるようにするなど工夫の余地がある。

(4) その他の報告

印西市内の障害福祉事業所から、①就労部会の部会員(自立支援協議会委員ではない)の選出方法が不透明②就労部会の活動内容が就労部会員のいない事業所にはわかりづらいというご意見をいただいた。

⇒①については、年度切り替え時等に欠員が出たり、加入希望があれば各専門部会で情報を共有し検討・決定するという方法で良いか。

②については、地域自立支援協議会の内容は市ホームページに掲載されており、本会は傍聴も可能。就労部会では、通所系障害福祉サービス事業所連絡会を実施しており、市内全ての事業所に声をかけているため、その機会に活動内容を報告する場を設ける等の工夫をしていく。

【就労部会開催時期一覧】

実施予定	活動内容	備考
R7.6.9	第1回 就労部会(全体) 企業チーム、福祉就労チームそれぞれの年間計画の確認	
R7.8.28	(福祉就労チーム) 通所系障害福祉サービス事業所連絡会	
R7.11.28	(企業チーム)いんざい障がい者就職フェアの実施	
R8.1.27	(企業就労チーム)第2回 会議 本年度活動の振り返りと次年度計画について	
R8.1.28	(福祉就労チーム)第2回 会議 本年度活動の振り返りと次年度計画について	
R8.2.20	第2回 就労部会(全体) 本年度活動の振り返りと次年度計画について	